

**令和8年度  
「児童生徒の組踊等沖縄伝統芸能鑑賞会」組踊・沖縄芝居ワークショップ  
企画提案応募要領**

この要領は令和8年度「児童生徒の組踊等沖縄伝統芸能鑑賞会」組踊・沖縄芝居ワークショップ業務委託に関する企画提案および契約の締結において留意すべき事項を記したものである。

企画提案の参加者は、以下の事項を承知の上、企画提案書を提出すること。

**1. 目的**

- (1) 組踊をはじめとする沖縄伝統芸能を学校教育に取り入れることによって、児童生徒に郷土芸能への理解と関心を深めさせ、「心の教育」に寄与する。
- (2) 組踊をはじめとする沖縄伝統芸能の県内への普及・啓発の基盤づくり、演目研究及び若手実演家に表現活動の機会を確保することにより後継者の育成を図る。

**2. 内容 別添委託業務仕様書のとおり**

**3. 履行期間 契約締結の日から令和9年3月12日まで**

**4. 応募資格**

次に掲げる要件をすべて満たすものであること。

- (1) 過去2年間に、類似事業の実施、または、伝統芸能公演に関する活動実績を有すること。
- (2) 沖縄県内に主たる事務所もしくは事業所を有する団体であること。複数の団体からなるコンソーシアムの場合には、構成員の一者以上がこの条件を満たすこと。
- (3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当しないものであること。
- (4) 暴力団による不当な行為の防止策等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係を有していないこと。

**5. 企画提案応募要領等の配布**

沖縄県教育委員会ホームページへの掲載により配布に代える。

- (1) 掲載期間 令和8年6月1日～6月15日
- (2) 掲載場所 沖縄県教育委員会ホームページ

**6. 応募について**

(1) 提出書類等について

- ① 企画提案応募申請書【様式1】・・・・・・・・・・・・・・ 1部
- ② 企画提案書【任意様式】・・・・・・・・・・・・・・ 7部
- ③ 団体等概要表（組織図、業務内容、資格等）【任意様式】・・・・ 7部
- ④ 実績書【任意様式】・・・・・・・・・・・・・・ 7部
- ⑤ 積算資料【任意様式】・・・・・・・・・・・・・・ 7部

(2) 提出期限：**令和8年6月15日（月）17時まで【必着】**

※提出期限以降、いかなる追加資料も受け付けない。

(3) 提出場所：沖縄県教育庁文化財課

※持参または郵送により提出。但し、郵送の場合は到着確認が可能な手段をとるものとし、提出期限内に到着するように送付すること。

**7. 企画提案書等の形式について**

原則としてA4縦置き・横書きを基本とする。ただし、必要に応じてA3を織り込み、グラフや表等を用いて、理解しやすいように適宜工夫してよい。

※本提案書をもってプレゼンテーション資料とする。企画提案書は1案のみとし、提出後の追加は認めない。プレゼンテーションにパワーポイントを用いる場合は、その内容を印刷したものを添付すること。

**8. 経費について**

(1) この事業の実施に関するすべての費用を積算すること。

(2) 本事業にかかるすべての経費は、**1,553,000円以内（消費税込み 消費税及び地方消費税の税率は10%とする）**の範囲内で見積もること。（ただし、企画提案のため提示した金額であり、委託金額を示すものではない。）

(3) 積算の費目については、概ね以下の内容で提出すること。

- ① 直接人件費  
事務局担当者賃金（連絡調整、公演準備等、事業運営に係る作業全般）
- ② 事業費
  - ア 公演団体・事務局担当者の旅費（公演に係る交通費、宿泊費等）
  - イ 公演団体の公演報酬（出演料、後見・着付け等、その他のスタッフ報酬等）
  - ウ 舞台運営費（舞台仕込み図作成、持ち込み機材使用料等舞台製作費および舞台監督、音響、照明オペレーター報酬）
  - エ 使用料（公演会場、稽古室、会議室、楽屋等）、備品使用料、衣裳借料
  - オ 解説書印刷費（600冊：モノクロA4版）
  - カ 通信運搬費（切手代、道具類運搬費等）
- ③ 一般管理費（直接人件費＋直接経費－再委託費）×10/100 以内
- ④ 消費税
- ⑤ 留意事項
  - ア その他、感染症対策費など特に必要な費目がある場合は、適宜、設定すること。
  - イ 各経費については、単価、員数（日数、月数、個数、人数等）、見積条件が分かるように明記すること。
  - ウ 各経費は税抜き価格とし、別途消費税を併記して提出すること。
  - エ 事業終了後に速やかに事業完了報告書を提出すること。
  - オ 経費の支払いについては、提出された事業完了報告書を確認の上、実際に支出した額を契約額の範囲内で支払うものとする。

## 9. スケジュール

令和8年6月15日（月） 企画提案応募申請書提出期限  
 （予定）6月22日（月） プレゼンテーション及び審査会  
 （予定）7月上旬 委託契約締結及び事業説明等

## 10. 企画提案プレゼンテーション日時・会場

日時（予定） 令和8年6月22日（月） 午前10時  
 会場 教育庁 1階会議室（旧県立図書館 那覇市寄宮1-2-16）

- (1) 所要時間は、1団体あたり20分とする。
- (2) 前半15分プレゼンテーション、後半5分程度質疑応答等を行う。
- (3) プロjekターが必要な場合は、事前に担当者まで連絡すること。その場合のパソコンは各自で用意すること。
- (4) 各団体ともプレゼンテーション開始予定時間の20分前には、会場に到着すること。（プレゼンテーション開始予定時間については、事前に通知します。）
- (5) プレゼンテーションにおいては、選定委員が提案内容を容易に理解できるよう図表の活用などを工夫し、説明は簡潔にすること。

## 11. 選定方法

応募のあった提案については、沖縄県教育委員会に設置する企画提案選定委員会において選定する。但し、応募者多数の場合は文化財課において一次審査（書類選考）を行う。なお、必要があると認められる場合にはヒアリング等を行う。採否についての異議申し立て等は、受け付けないものとする。

## 12. その他

- (1) 提出書類等の作成及びプレゼンテーションやヒアリング等への出席に要する費用は、応募者の負担とし、提出された書類等は返却しない。
- (2) 提出された企画提案書、審査内容、審査経過については公表しない。
- (3) 業務委託仕様書において示した業務委託内容以外に、必要だと考えられる業務がある場合は、企画書において提案すること。
- (4) 提案を採択した場合でも、協議の上、提案内容を一部変更する場合がある。
- (5) 本事業を実施するにあたり、受託者には1名の責任者を置くこととし、その者は県教育庁文化財課との全ての調整に応じることとする。
- (6) 本要領に示されていない事項については、協議の上取り決めるものとする。

## 13. 連絡先

沖縄県教育庁文化財課 指導主事 古堅 元  
 〒902-8501 那覇市寄宮1-2-16  
 Tel 098-866-2731 Fax 098-995-7736

※ 連絡の際の件名は、「R8 児童生徒の組踊等沖縄伝統芸能鑑賞会 組踊・沖縄芝居ワークショップ 企画提案」とすること。